

(平成 23 年度第 2 回環境影響評価審査会資料)

主要地方道南風原知念線（地域高規格道路 南部東道路）整備事業に係る環境影響評価書について

(1) 事業概要	1
(2) 環境影響評価の手続の状況	4

主要地方道南風原知念線（地域高規格道路 南部東道路）整備事業の概要

- 1 事業名 主要地方道南風原知念線（地域高規格道路 南部東道路）整備事業
- 2 都市計画決定権者 沖縄県知事 仲井眞 弘多
（沖縄県土木建築部 都市計画・モノレール課）
※環境影響評価の手続きは都市計画決定権者が行う。
【根拠】沖縄県環境影響評価条例第42条第1項
- 3 事業者 沖縄県知事 仲井眞 弘多
（沖縄県土木建築部 南部土木事務所）
- 4 事業区間 南風原町字山川～南城市玉城字垣花 （別添図参照）
- 5 事業目的
南部東道路は、南城市知念・佐敷・玉城・大里から南風原町を經由して、那覇空港自動車道に連結する地域高規格道路であり、定時・定速を確保し、那覇市までの30分圏の確立を図り、地域住民に都市的サービスを提供するとともに、行動圏の拡大を図り、南部圏域の振興を支援する。
- 6 事業概要
 - (1) 事業種類 道路の新設及び改築の事業
 - (2) 事業延長 8,270メートル
 - (3) 施工期間 約7年（暫定供用）、約11年（完全供用）
- 7 経緯
 - (1) 事業計画の経緯
 - 平成5年3月 東部振興開発道路整備促進期成会・（財）南部振興会・島尻地域振興開発推進協議会より、県知事あて道路整備の陳情。
 - 平成5年11月 主要地方道南風原知念線の概略設計業務開始。
 - 12月 「沖縄県広域道路整備基本計画」のなかで、広域道路交流促進型として位置づけられる。
 - 平成6年～ 関係5町村（南風原町及び大里村、佐敷町、玉城村、知念村）と計画ルートについて個別協議を実施。
 - 平成6年12月 地域高規格道路の「計画路線」の指定を受ける。
 - 平成9年9月 地域高規格道路の「調査区間」の指定を受ける。
 - 平成13年11月 前記関係5町村の助役を中心とする「南部東道路調査検討委員会」を立ち上げ、行政レベルでの計画ルートの検討を行う。
 - 平成15年2月 「南部東道路調査検討委員会」にて、南風原町字山川から玉城村字垣花のつきしろIC（仮称）までの計画ルートが決定する。
 - 平成18年3月 地域高規格道路の「整備区間」に指定される。

(2) 環境影響評価の手続の経緯

ア 方法書の手続

平成19年 4月23日	環境影響評価方法書の県への送付
4月24日	方法書の公告・縦覧（～5月28日）
5月18日	沖縄県環境影響評価審査会へ諮問
6月11日	住民等の意見提出期限
6月13日	住民等の意見の概要書の提出
7月20日	沖縄県環境影響評価審査会から答申
8月13日	方法書に対する知事意見の提出

イ 準備書の手続

平成22年 9月 2日	環境影響評価準備書の県への送付
9月 3日	準備書の公告・縦覧（～10月 4日）
10月18日	住民等の意見提出期限
11月 4日	住民等の意見の概要等の提出 (知事意見提出期限：平成23年 3月 4日)
11月10日	沖縄県環境影響評価審査会へ諮問
平成23年 2月18日	沖縄県環境影響評価審査会から答申
3月 3日	準備書に対する知事意見

ウ 評価書の手続

平成23年 6月10日	環境影響評価書の県への送付 (知事意見提出期限：平成23年 7月25日)
6月28日	沖縄県環境影響評価審査会へ諮問

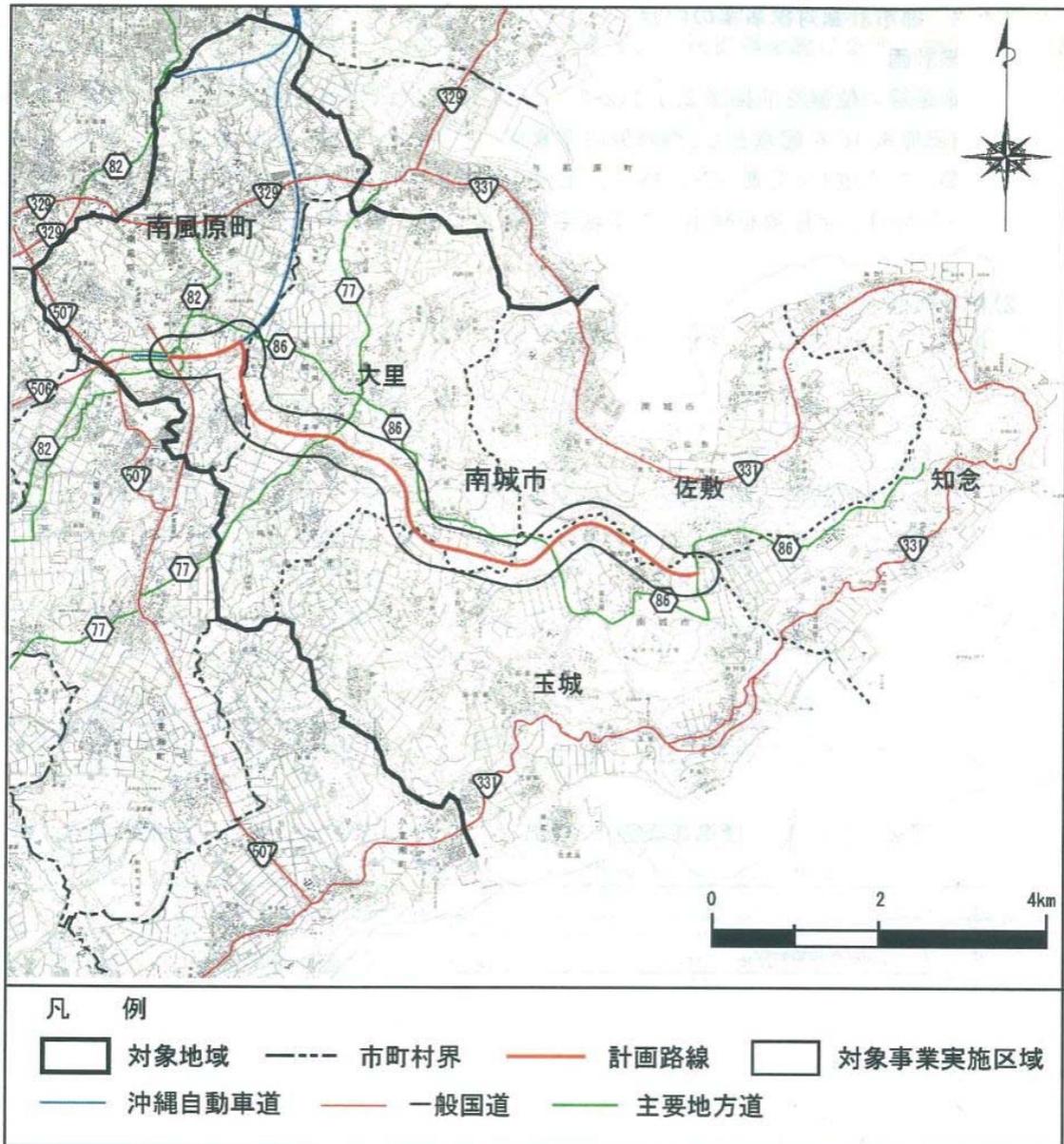


図. 都市計画対象事業実施区域の位置図（「主要地方道南風原知念線（地域高規格道路南部東道路）整備事業に係る環境影響評価書」（平成23年6月 沖縄県）より転載）

主要地方道南風原知念線（地域高規格道路南部東道路）整備事業の 環境アセスメントに関する流れ

